

令和4年度 第二中学校区地域包括支援センター事業実施評価票

資料2-2

	実施方針	目標	具体的な取り組み	実績	評価		課題・今後の方向性	
					取組毎の評価	方針毎の評価		
必須項目	高齢者を地域で支える体制づくり	高齢者が住み慣れた地域で安心して過ごしていける体制づくりを支援します	大津地区の買い物支援（買い物移動支援）に向けた取り組みの試験運用を行えるように準備をしていく。  5月アンケート集計 7月小地域ケア会議開催し、買い物移動支援の立ち上げに向けた話し合いを行う。 買い物移動支援について打ち合わせを重ね、試験運用に向けた仕組みづくりを行う。 年度内に試験運用が行えるようにしていく。	12月6日に試験運用を実施。今年度中は月1回第4水曜日に試験運用を繰り返していく。	◎	○	関係機関と情報共有を行い来年度には地区社協で運営ができるようにしたい。	
			同居や高齢世帯向けに『情報提供書』を作成し、緊急時の連絡先や状況が分かるように緊急時でも速やかに連絡が取れる体制を作る。 現在島田市主任ケアマネ連絡会の防災委員と共同して試験運用を行っているため、上半期で評価を行い、下半期、評価を基に課題を導き出していく。	4月モニタリングを集計 9月試験運用終了し評価をする 10月評価の集計を行う。 11月集計結果から課題を導きだし、再検討を行う	○		集計結果から課題を把握し周知活動を今年度中に行っていきたい。	
	認知症施策の推進	認知用になっても住み慣れた地域で暮らし続けられるサポート体制を整備していきます	徘徊高齢者の検索についての体制づくりを考える	年2回開催予定 ①薬局薬剤師と連携し、認知症カフェと薬局をリモートでつなぐ活動 ②居場所やしあまし会場と認知症カフェをリモートでつなぐ活動紹介などを行う活動	①はオレンジカフェ、みなみ薬局、高橋調剤をリモートで繋いだ。 ②未実施。	○		認知症カフェがコロナウイルスの影響で現在休止中。再開できるのであればリモートで活動紹介をしていきたい。
			①徘徊高齢者の事前登録をしている人がなくなった際どのように検索したのか振り返る。 （行政・警察・自治会・民生委員・地区社協・包括等） ②第四地区で振り返りを基に、どのように検索活動をしたら素早く対応ができるのか検討し、フローチャートの作成を検討する（警察・行政・自治会・地区社協・民生委員・包括で話し合いをする）	①、②共に未実施	△	△	年度内に一町内会又は小学校区くらいを対象に徘徊高齢者についての検討をしていく予定。	
			認知症を正しく理解してもらうために、教育機関や企業に働きかけ、認知症サポーター養成講座の案内を配布するとともに年4回実施する	7月に四小、9月に大津小の認知症サポーター養成講座を開催。	△		二中は2/2に講座開催。三小はコロナが検えてきていることから検討中。	
選択項目	多職種、多機関とのネットワーク構築	共生社会を目指すために、多職種・多機関との連携強化していきます	高齢・障がい・困窮ネットワーク会議の立ち上げに向けた準備をする	①地域で暮らし高齢・障がい・困窮などの困難ケースの共有をし、連携を図り、地域での生活を継続していくような仕組みづくりを行う。	行政と一緒に立ち上げを行っている。	○	○	まずは64歳の方を対象に年3～4回、情報共有をしていく仕組み作りを完成させたい。
	センターの認知度を高めるための周知活動	身近な相談窓口をなるように、積極的に地域に出向いて周知をしていきます	第二中学校区地域包括支援センター独自の活動日記を作成し、地域の病院や薬局に掲示して包括支援センターを知ってもらおう。  地域の方が気軽に相談できる機会を設ける	年4回発行する  ①大草住宅での出張相談会を月1回開催する ②新たな地域での出張相談会の開催をする	未実施。  ①は毎月開催。 ②は未実施。	△  △	△	年度内に1回は発行したい。  ①は継続し、②は再検討が必要。
	介護支援専門員に対する連携体制づくりと実践力向上支援	地域における介護支援専門員との連携強化を図り、自立支援に向けた支援ができるようにしていきます	ケアマネ連絡会を開催し、地区の介護支援専門員との連携強化や情報発信、適切なケアマネジメントができるように支援する	連絡会年3回 ①5月：最近の島田市の総合事業についての情報共有と、行政との情報交換及び居宅介護支援事業所連絡会 ②8月：60歳からの栄養講座（講師：雪印ビーンスターク）及び居宅介護支援事業所連絡会 ③11月：困難事例の検討と情報交換会及び居宅介護支援事業所連絡会	①と②は実施。 ③11月に開催はしたがケアマネ座談会を行い、日頃のケアマネ業務の課題を発表し合った。	○	○	③で出たケアマネの意見を参考に来年度の研修内容を考え、改めて地域のケアマネ同士の顔の見える関係作り、資質向上を目指したい。